

ガバナー月信

1月号



よいことの
ために
手を取りあおう

推進事項 ポリオ根絶・環境・平和



R I会長メッセージ

UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー第2750地区 2025-26年度ガバナー 田中 靖

DEIについて

あけましておめでとうございます。皆さま健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、11月に開催された第54回ロータリー研究会において、水野R I理事より、「DEI」(注1)という文言がロータリー章典から正式に削除されたことが報告されました。ここ数年、ロータリーのクラブ運営の中核として位置づけられてきた「DEI」が削除されたことは、今後のクラブ運営に大きな影響を及ぼすものと考えられます。そこで、今月のガバナー月信では、この「DEI」について取り上げたいと思います。

国際ロータリー(R I)から発表された内容の要点をご紹介します。
経緯: 2025年、米国のトランプ大統領は、あらゆる政府機関において「DEI」を終了する大統領令に署名し、民間機関に対しても強くこれを奨励しました。国際ロータリーは、米国イリノイ州の法令下にある組織であり、この大統領令に従わない場合、税制上の優遇措置をはじめとする各種の権利を失う可能性があることから、これに従う決定を行いました。

改称: これに伴い、国際ロータリーのDEI諮問委員会は、「参加者促進委員会(Enhancing Participant Engagement Committee)」へと改称されました。この委員会名称の変更に合わせ、地区レベルにおいても委員会の改称を行い、新たな役割へ移行することが推奨されています。

目的: 今回の改称は、ロータリーのインパクトをさらに高めることを目的としています。エンゲージメント(注2)、帰属意識(注3)、アクセシビリティ(注4)、そしてクラブの文化が、ロータリー体験の中において個別の取り組みとしてではなく、全体として組み込まれることを意図しています。

解説: 名称は変更されましたが、私たちの目指す方向性は変わりません。多様性を中核的価値観として尊重しながら、エンゲージメント、帰属意識、アクセシビリティを参加者の日々の経験に組み込んでいくことが重要です。今回の改称は、行動計画(Action Plan)(注5)の優先事項である「参加者の基盤を広げる」「参加

者の積極的な関与を促す」を直接的に支援するものです。

以上が、R Iの発表内容を要約したものです。具体的な経緯が説明された点は評価できますが、依然としてカタカナ表記が多く、注釈がなければ理解しづらい部分も少なくありません。そこで、以下に私の解釈を記します。

「DEI」という文言は削除されましたか、それに代わり、エンゲージメント、帰属意識、アクセシビリティといった考え方方が、今後のクラブ運営の核として位置づけられます。つまり、誰もが分け隔てなく参加でき、個性を発揮できる環境の中で、一人ひとりがロータリー活動に意欲を持ち、互いを尊重しながらつながっている——そのような状況をクラブ内で実現することを目指します。

言葉や名称は変わっても、五つの中核的価値観(注6)を基盤とするロータリーの根本的な考え方は変わらないと思います。各クラブにおかれましては、具体的な名称等の変更については対応をお願いすることになりますが、根本的なクラブ運営に関しては、これまでどおり各クラブ独自の文化を大切にしていただきながら、今回のR Iの発表を参考とし、時代に即した変化を取り入れつつ、さらなるクラブの活性化に向けて邁進していただければ幸いです。

R Iは、この変更をサポートするための最新リソースを近日中に提供すると明言しています。今後のR Iの動向に注目しつつ、どのようなリソースが提供されるのか、大いに期待しましょう。

注1: 多様性・公平さ・インクルージョン(DEI: Diversity · Equity · Inclusion)。2019年に採択された声明

「私たちは、ロータリーのあらゆる活動において、多様性・公平さ・インクルージョン(DEI)を受容し、行動で示すべきであると信じています。」

注2: エンゲージメント(Engagement): ロータリー活動に共感し、意欲が高い状態。

注3: 帰属意識(Belonging): クラブを自らの居場所と認識し、心理的な安心感や愛着を持つ状態。

注4: アクセシビリティ(Accessibility): 年齢、性別、身体能力にかかわらず、誰もが参加しやすい状態。

注5: 行動計画(Action Plan: 4つの優先事項): 2018年に採択された声明
「より大きなインパクトをもたらす/参加者の基盤を広げる/参加者の積極的な関わりを促す/適応力を高める」

注6: 五つの中核的価値観: 2007年に採択された声明「奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ」



12月2日時点

今月のランキング
<https://rid2750-qt.com>



東京山王 RC

4,620pt



東京バリアフリーマインド RC

3,643pt



東京あけぼの RC

3,630pt



スマホでチェック!



ガバナー月信 1月号



よいことのために手を取りあおう

ガバナー公式訪問（山の手東グループ）

山の手東グループ幹事 秋田 智雄（東京西RC）



暑い夏もようやく終わり、すっかり秋めいてきた10月中旬より、山の手東グループにおけるガバナー公式訪問が開催されました。当グループには11クラブがありますが、合同開催も含め、計5回にわたり実施され、11月11日に無事終了いたしました。

公式訪問が10月19日からのポリオウィークと重なった

クラブでは、ポリオ例会として開催されるところが多く、田中ガバナーもクラブ会員とともにポリオTシャツを着用して例会にご参加くださいました。

懇談会では、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われ、その後の卓話では田中ガバナーの熱い思いをしっかりと伝えていただきました。会員の皆様からは「示唆に富んだ素晴らしい内容だった」と大変好評をいただいております。

最後に、開催にあたりご準備・ご協力いただきました皆様に、心より厚く御礼申し上げます。



地区大会

地区大会実行委員会 委員長 斎藤 浩（東京小金井RC）



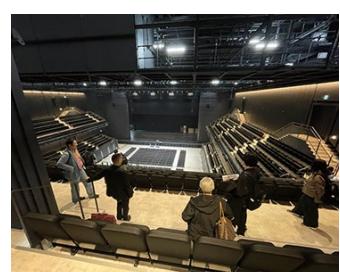
2026年2月6日(金)～7日(土)の2日間、今年度の地区大会が開催されます。

一日目は皇居を望むパレスホテル東京で開催される各プログラムにおいて、少し優雅で贅沢なひとときをお過ごしいただきます。

二日目はガバナーの地元、自然豊かな多摩地区の立川ステージガーデンで、本年度の地区推進事項であります「ポリオ根絶」「環境」「平和」の3つのテーマへの理解を

深め、同時にエンターテインメントを楽しんでいただける大会にすべく、現在実行委員全員で知恵を絞り、汗をかき、現地を走り回りながら準備を進めています。

何分にも寒い時期であること。また移動を伴う大会プログラムとなり、ご参加いただく皆様にはご不便とご苦労をお掛け致しますが、健康増進も兼ねてとの大きなお気持ちでお出でいただけますようお願い申し上げます。当日、現地でお会いできることを心から楽しみしております。



ガバナー月信

1月号



よいことのために手を取りあおう

千代田グループIM

千代田グループガバナー補佐 梅澤 武男（東京サンライズ汐留RC）／千代田グループIM実行委員会 委員長 鹿島 孝夫（東京サンライズ汐留RC）



開催日：2025年11月12日（水）14:15～17:30

会場：赤坂区民センターホール

平和とは何か？そして私達にできることのテーマで開催された千代田グループIMにお越しいただいたたくさんの皆様に何か心に残るものがあったら嬉しく思います。

講演では、世界の紛争地、被災地で、桑山さんが子供たちへのこころに寄り添う姿に改めて感動いたしました。私たちにできることは、大きな支援とかではなく、逃げずにしっかりと考えて、小さなことから行動する勇気ではないかと思います。

パネルディスカッションでは、桑山さん、山下大輔会長、石川和子ガバナーノミニーと梅澤で楽しい対談になりました

た。山下大輔さんが、ちびまる子ちゃんの漫画への出演シーンは、会場を和ませる一時でした。そして、何かできることをそれぞれに語っていただきとても有意義なパネルディスカッションになったと思います。

各クラブの発表、桑山さんの講演、パネルディスカッション、全てにかかわった、実行委員の皆様、各クラブの会長幹事の皆様 そして桑山明彦様、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
(梅澤)

今、ぼくたちわたしたちがみんなのあかるい未来のためにできることは、今、世界はどうなっているのかを知ることです。そして、それを教えてくれるのが桑山さんです。そんなすごい人をみんなに知つてもらえてこのIMは大成功でした。そして私たちに出来ることは、人それぞれだけど、願いが一緒ならきっと未来はあかるいはず。

世界を知る。世界を知っている人が近くに居る。お友達でも、知り合いで、顔見知りでも。そんなすごい人を身近に感じられる懇親会では、出席された皆様の胸に秘めた思いがビンビン伝わっていました。

最後にみなさまの1人1人の貴重なお時間をありがとうございました。
(鹿島)



ガバナー月信 1月号



よいことのために手を取りあおう

米山奨学生・ロータリアン 冬の懇親会

米山記念奨学委員会 副委員長 青柳 浩（東京山の手RC）



2025年12月7日、私学会館において「米山奨学生・ロータリアン 冬の懇親会」を開催しました。当日は奨学生41名、ロータリアン62名、米山学友2名の計105名が参加し、世代・国籍・立場を越えた交流の場となりました。

前半は、紙切り師・林家喜之輔氏による日本の伝統芸能「紙切り」を鑑賞。奨学生からのリクエストに応じて即興で仕上がる作品の数々に、会場は驚きと拍手に包まれ、日本文化の奥深さを体感するひとときとなりました。

後半はテーブルごとのグループセッションを実施。「米

山奨学生となり、ロータリーと縁ができたことで初めて経験できしたこと、良かったこと」をテーマに、奨学生が日本での生活や学び、ロータリアンとの交流を通じて得た気づきを語り合い、代表者が全員の前で発表しました。「来日直後、生活面で親身に支えてもらったことが心強かった」、「卓話や行事で自分の考えを伝える経験が自信につながった」、「自国の文化や背景について真剣に耳を傾けてもらえたことが嬉しかった」などの声が共有されました。本懇親会を通じて、米山奨学事業は単なる経済的支援にとどまらず、奨学生一人ひとりの成長を支える「人のつながり」の事業であることが、改めて確認されました。



2026学年度 米山奨学生選考面接試験

米山記念奨学委員会 副委員長 青柳 浩（東京山の手RC）



2025年12月8日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、国際ロータリー第2750地区「2026学年度 米山奨学生選考面接試験」が実施されました。

面接委員はガバナー補佐7名、グループ幹事8名、地区米山記念奨学委員会17名が担当しました。本選考に先立ち、11月27日には面接委員として必ず受講することが定められている面接委員オリエンテーションが開催され、選考の流れや評価の視点、面接委員としての心得が共有され、統一した基準で面接に臨む体制が整えられました。

当日は、受験生84名が参加し、面接の結果、合格者32名、補欠8名が選考されました。また、田中靖ガバナー、武藤英正ガバナーエレクト、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より峯純子事務局長が会場までお越しいただき、選考面接の様子をご覧いただきました。

面接では、「日本留学の目的と研究への姿勢」、「交流と親善への熱意」、「人間性・人柄」、「コミュニケーション能力」といった、学業成績のみならずロータリーの理念を理解し、将来国際親善の架け橋となり得る人物かどうかが真剣に見極められました。限られた合格枠の中で真摯な議論と判断が重ねられ、本年度も厳正かつ意義深い選考の一日となりました。

今年度の第2750地区における米山記念奨学事業の活動は、地区ホームページにてすべて掲載しております。

ぜひご覧いただき、今後の事業への一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

ガバナー月信

1月号



よいことのために手を取りあおう

ロータリー誕生100年祝賀会（ハンガリー）

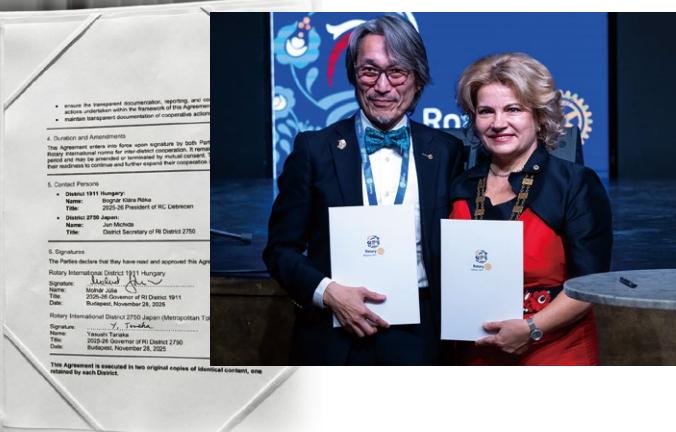
地区幹事 道田 淳（東京山王RC）



11月28日から12月1日にかけて、ハンガリーにロータリーが誕生して100年を祝う式典に、地区からはガバナー含め7つのクラブから10名のロータリアン、在ドイツの財団奨学生、現地で学ぶ交換留学生も加え、合計12名で参加してきました。29日の式典当日では、ハンガリーにお

ける100年の歴史総括や元交換留学生の日本人ピアニストによる演奏があり、また在ハンガリー日本全権大使・小野日子氏によるスピーチでは、我々の訪問と活動に多くの時間を割いてご紹介頂きました。そして式典の最後では1911地区と2750地区による協力覚書の調印式が実施されました。

その協力覚書の中身ですが、前日に「ハンガリーとウクライナ・バイリンガル初等中等学校（旧ウクライナ避難民のための学校）」を訪問し、教員や生徒と交流を深めると共に、学校の現状をヒアリングし、緊急を要する心理的ケアや教育機材の拡充を計るための協議をしました。この覚書には遠く離れた両地区が共同で支援を実施することが明記されています。これから2750地区の10クラブ以上が参加するグローバル補助金を活用した平和のプロジェクトが始まります。



ガバナー月信

1月号



よいことのために手を取りあおう

会員委員会通信

第2750地区各クラブ会員の皆様、事務局の皆様、日頃より「ロータリークエスト」にご理解とご協力をいただきありがとうございます。本年度地区会員委員会では、ロータリークエスト準備段階から委員会メンバーで熱い議論を交わし、運営チームを立ち上げて進めてまいりましたが、皆様のおかげをもちまして、まずは本年度折り返し地点まで到達することができました。そんなロータリークエストがどのように運営されているか、実はアナログ作業満載で毎月ドタバタ冷や汗をかきながら（でも楽しく）進めている舞台裏をご紹介します。

最初の難関は、クエストのアイディア出しです！毎月の早朝会議で、ちょっと奇抜な案も含めてネタを絞り出し（でも多くは“没”…涙）、締め切り前の緊急会議で取りまとめて掲載期日に間に合わせています。そうした中、各クラブの皆様からお寄せいただくクエスト掲載依頼は、まさに干天の慈雨です（感謝）。

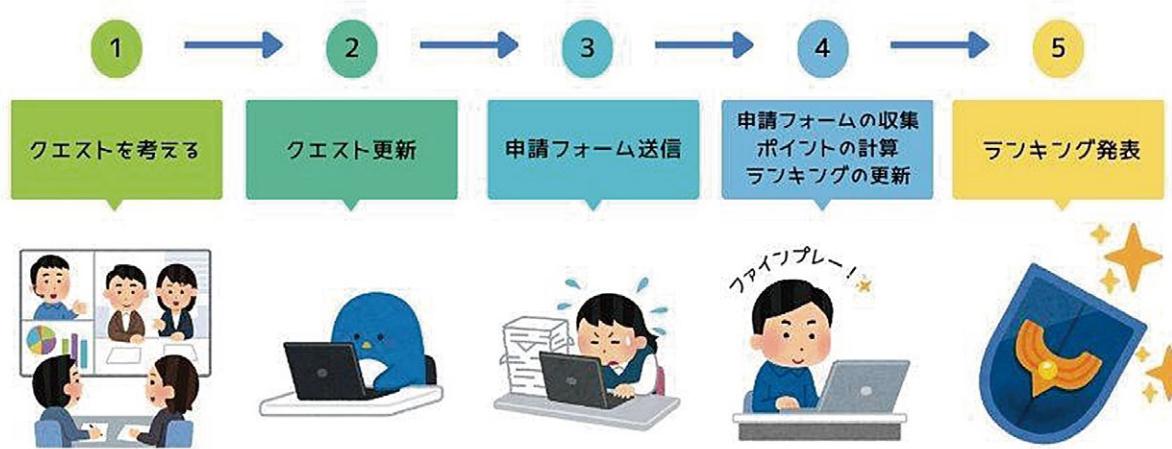
そして掲載できたクエストに会員の皆様が取り組んでくださっていることが、何よりの励みです。特に、毎月クエスト実施状況の申請手続きをお願いしている各クラブ事務局の皆様には大変お世話になっております。

皆様から申請いただくクエスト実施報告に基づき、各クラブに加算されるポイントを計算するのですが、実は全部エクセルでの手作業です！間違いなく集計し、ランキング発表期日に間に合わせねばなりません。そして無事ランキングを発表できたと思うと、すぐに次のクエスト案を考えねば…（汗）

ロータリークエストが皆様の日々の活動の契機となり、ロータリーライフ充実の一助となれば、会員委員会一同この上ない喜びです。まだまだ試行錯誤の段階ですので、ご意見、ご要望も大歓迎です。引き続きお力添えのほど、お願い申し上げます



ロータリークエストの裏側をお見せします！ 「こんなふうに運営されています」



- ・毎月早朝会議
- ・締切り前の緊急会議
- ・ダメ出しに消えたクエスト
- ・タスク切れで明ける夜空
- ・各クラブの皆さんから頂くクエスト助かってます！

- 外部の専門チームによる作業（データーを渡して更新して貰っています）

- 各クラブ事務局の皆さん、いつもありがとうございます！

- ・全部手作業です！
・エクセルの神様（福川先生@パリアフリーマイドRC）がいます

間に合った～！！



ロータリークエスト運営チーム（地区会員委員会）

ガバナー月信

1月号



よいことのために手を取りあおう

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

ガバナー月信

1月号



よいことのために手を取りあおう

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

ガバナー月信

1月号



よいことのために手を取りあおう

この記事は、各クラブへの
 「ガバナー月信 配信版」で
 ご参照ください。

Rotary Family

1970-1971 年度に、ロータリー財団「職業研修プログラム」に参加し、カナダ・ブリティッシュコロンビア州ブリティッシュコロンビア工科大学 (BCIT) に派遣され、日本ロータリー学友会の前会長であり、現在は監査役を務められている松下衛さんよりお話を伺いました。

Rotary Family Voice D 2750

ロータリー財団奨学金が繋ぐ
 「国際親善」の真の価値

松下 衛さん

[https://rid2750rotaryfamily.jp/
 scholarships/mamoru_matsushita/](https://rid2750rotaryfamily.jp/scholarships/mamoru_matsushita/)



国際ロータリー第2750地区 会員数報告

2025年 11月

クラブ出席率の地区報告について

クラブ出席率の提出義務は制定案22-85採択により地区への提出義務がなくなりましたが、ガバナーの要望により毎月、地区への提出をお願い致します。またクラブ会員の入退会報告も、従来通り毎月、地区に提出ください。

ロータリークラブ

千代田グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京南	184	188	4
東京芝	68	77	9
東京新橋	41	41	0
東京赤坂	48	46	-2
東京みなと	36	36	0
東京麻布	11	11	0
東京グローバル	19	19	0
東京サンライズ汐留	14	13	-1
計	421	431	10

山の手東グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京西	181	182	1
東京城西	57	59	2
東京西南	34	33	-1
東京原宿	13	12	-1
東京杉並	35	36	1
東京神宮	27	30	3
東京恵比寿	97	100	3
東京広尾	32	31	-1
東京渋谷	38	41	3
東京六本木	56	56	0
東京愛宕	39	40	1
東京インターナショナル	0	18	18
計	609	638	29

多摩中グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京立川	116	116	0
東京小金井	41	41	0
東京国分寺	44	44	0
東京三鷹	38	41	3
東京昭島	46	49	3
東京国立	41	41	0
東京立川こぶし	93	95	2
東京井の頭	23	23	0
東京昭島中央	51	51	0
東京武蔵国分寺	44	44	0
東京小金井さくら	29	30	1
東京国立白うめ	13	13	0
東京ピースウイングE	26	25	-1
計	605	613	8

*東京ピースウイングネクストロータリー衛星クラブ会員数を含む

多摩東グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京府中	47	49	2
東京調布	68	69	1
東京多摩	18	17	-1
東京稻城	20	21	1
東京武蔵府中	40	43	3
東京たまがわ	22	23	1
東京調布むらさき	68	70	2
東京iシティ	19	19	0
計	302	311	9

銀座・日本橋グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京銀座	171	172	1
東京日本橋	203	206	3
東京築地	58	60	2
東京日本橋東	34	34	0
東京中央	174	174	0
東京日本橋西	39	38	-1
東京銀座新	70	71	1
東京シティ日本橋	19	18	-1
東京中央新	55	55	0
東京あけぼの	21	22	1
東京山王	41	41	0
東京パリアフリーマインド	23	26	3
東京イマジンジョイナス	21	26	5
計	929	943	14

山の手西グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京世田谷	50	51	1
東京目黒	33	34	1
東京成城	10	10	0
東京クロスシティ	90	88	-2
東京城南	13	13	0
東京山の手	74	76	2
東京成城新	19	23	4
東京青山	35	34	-1
東京自由が丘	10	11	1
東京米山友愛	34	36	2
東京米山E2750	33	34	1
東京代官山	31	34	3
計	432	444	12

パシフィックペイズングループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
GUAM	45	45	0
SAIPAN	32	33	1
TUMON BAY	54	50	-4
NORTHERN GUAM	22	23	1
PHONPEI	13	14	1
PALAU	12	12	0
GUAM SUNRISE	14	16	2
TRUK LAGOON	5	7	2
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	23	23	0
計	220	223	3

国内 89 クラブ計

4,232

地区 98 クラブ計

4,452

111

295

ローターアクトクラブ

京浜グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京羽田	51	55	4
東京品川	43	45	2
東京大森	26	29	3
東京品川中央	23	25	2
東京田園調布	34	33	-1
東京港南マリーン	7	7	0
東京大崎	29	29	0
東京蒲田	60	60	0
東京京浜	24	25	1
東京田園調布緑	27	27	0
東京白金	20	23	3
東京高輪	17	19	2
計	361	377	16

多摩南グループ

クラブ名	25/07/01	25/11/末	増減
東京八王子	63	65	2
東京町田	68	69	1
東京日野	33	34	1
東京八王子西	114	118	4
東京町田・中	30	32	2
東京八王子東	34	34	0
東京八王子南	85	85	0
東京町田サルビア	42	44	2
東京飛火野	28	28	0
東京町田東	29	29	0
東京八王子北	47	48	1
計	573	586	13

クラブ名

実働会員数

SAIPAN

18

東京昭島

17

東京日本橋

11

東京オーキッド世田谷南

10

MARIANAS

11

中央大学

242

ICU

295

国内 16 クラブ計

242

地区 19 クラブ計

295

国際ロータリー第2750地区 2025-26年度 ガバナー 田中 靖

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行行: ガバナー 田中 靖 (2025-26) Yasushi Tanaka 2026

編集・制作: ガバナー一月信・年次報告委員会

委員長 沢崎 和久 (東京町田RC) 委員 大橋 雅英 (東京日本橋RC) 浅川 立憲 (東京八王子西RC)
副委員長 吉澤 靖司 (東京中央RC) 本橋 浩 (東京クロスシティRC) 池田 弘市 (東京小金井さくらRC)

【つぶやき】 新年あけましておめでとうございます。

本年度も折り返しを迎えることになりました。委員会メンバーと力を合わせ、下半期も引き続き努めてまいりたいと考えております。(委員長 沢崎和久)

第2750地区ホームページ

rid2750.org

